

2022年7月吉日

株式会社ロジスティック
代表取締役 嶋 正和

トムソン・ロイター主催 GEF 無料セミナー開催(東京・大阪開催)のお知らせ
「FTA 活用講座； FTA の検認に備える。検認事例から」

RCEP が発効して半年超。運用における様々な課題が既に起こっています。また、既存 FTA でも輸入国による検認がととも増えており、企業のコンプライアンスリスクが大変高まっております。

FTA での原産地証明において、企業の準備不足が相手国との間での検認のやりとりをより複雑にしています。GEF が主催し、トムソン・ロイター株式会社もスポンサーされている FTA 戦略的活用研究会でのメンバーアンケートでも多くの企業が既に検認を受け、かつ、準備不足による対応の煩雑さが明らかになっています。

RCEP は既に日本における原産地証明書の発給件数で 1 番となりました。その RCEP での検認はまだ来ておらず、来年早々には特に中国や韓国により開始されるのではないかと考えられています。後、半年の間で検認に対応する為の対応方法、組織に関する論点、その際にシステムが果たせるコンプライアンス管理に関してセミナーを開始することに致しました。

コロナは十分に収束した時節とは申し上げられませんが、十分に配慮した上で、セミナー会場を設けた上で会場でのセミナー視聴の機会を設けるとともに、Web でも視聴できるように致しました。ぜひ、ごぞってご参加賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以 上

記

テーマ： 「FTA 活用講座； FTA の検認に備える。検認事例から」

講演： 「検認を睨んだ原産地証明のありかた」

TS ストラテジー株式会社 代表取締役 藤森 陽子

「RCEP 運用上の課題と、検認リスク」

株式会社ロジスティック 代表取締役 嶋 正和

「システムを使用した FTA コンプライアンス管理」

トムソン・ロイター株式会社

- 原産地規則に則った解析結果にて FTA 適用可否を正しく判定する、BOM 自動解析機能。
- ログが自動で残る、日常の FTA 業務オペレーション。
- 上記を含んだ、コンプライアンスを遵守しながら FTA を効率的に活用できるシステム管理の利点をご紹介します。

各回とも、セミナー後に、講師を交えた懇親会を予定しております。

主催： トムソン・ロイター株式会社

共催： Global Edge Forum

会場：

(東京会場)

日時： 2022 年 9 月 14 日(水) 14:00～17:00

場所： 東京有楽町： 東京国際フォーラム会議棟 G402

・東京都千代田区丸の内3丁目5-1

<https://www.t-i-forum.co.jp/access/access/>

(大阪会場)

日時： 2022 年 9 月 9 日(金) 14:00～17:00

場所： ナレッジキャピタルカンファレンスルーム B04

・大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪

<http://www.kc-space.jp/accessmap/>

対象： FTA で原産地証明を行う輸出者及び生産者の企業の方、官庁関連の方

- ・ 該当されない場合は、お断りする場合があります

定員： 各会場： 40 名、 Web： 対象の方を受付けます

参加料： 無料

お申し込み： ネットでから申込可能です。

- ・ 東京会場： <https://bit.ly/20220914Tokyo>
 - ・ 大阪会場： <https://bit.ly/20220909Osaka>
- 定員になり次第、申込を締め切らせて頂きます。